

多摩振興事業の実績報告2022（概要）

主な多摩振興事業の実績等

東京都は、多摩地域において、人口減少・少子高齢化への対応、道路・交通インフラの整備、防災対策、産業振興等、各地域の特性や課題に対応した取組を、全庁を挙げて、市町村と連携を図りながら着実に実施している

1 新しい働き方が浸透し、誰もが輝き、暮らしやすいまち

■東京しごとセンター多摩

雇用就業に関する一貫したサービスをワンストップで提供（10月開設）

■とうきょうママパパ応援事業

とうきょうママパパ応援事業補助金を30市町村に交付

■体験型英語学習施設の整備

TOKYO GLOBAL GATEWAY GREEN SPRINGS開業（1月開業）

■東京都立大学プレミアム・カレッジ

本科に51名が入学したほか、公開イベントを3年ぶりに開催 など



〔English Speakerと生徒〕

2 安全・安心な暮らしを守るまち

■物資輸送体制の強化

東京都多摩広域防災倉庫（立川市）にて協定事業者と施設運営訓練等を実施

■緊急輸送道路の拡幅整備

町田街道（町田3・3・36号相原鶴間線（小山II期））完成

〔町田街道（町田3・3・36号相原鶴間線（小山II期））〕



■市街地整備における無電柱化の推進

区画整理5市（小金井市、清瀬市、武蔵村山市、稲城市、西東京市）7地区で設計・工事

■河川における防災情報の発信・充実

河川監視カメラを34か所増設（うち多摩部：21箇所）

■身近な犯罪の防止対策

プロの劇団員による特殊詐欺被害防止公演を14市25回実施 など



〔河川監視カメラ公開状況（霞川 五反田橋）〕

多摩振興事業の実績報告2022（概要）

3 道路・交通ネットワークが充実し、地域特性に応じた快適なまち

■多摩南北・東西道路等の整備

多摩南北道路整備率約82%（目標整備率：2030年度末までに92%）

多摩東西道路整備率約70%（目標整備率：2030年度末までに79%）

■地域公共交通の充実・強化

北多摩エリア及び青梅市で、市と連携して課題を解決する先行事例の取組に着手

■先端技術を活用したまちづくり

南大沢地区で実証事業を実施・評価

■多摩・島しょ 地域への移住・定住促進に向けた相談窓口設置

常設窓口（5月設置）及び出張相談にて移住定住等に関する相談へ対応 など



〔実証事業（3Dマップを活用したARナビ）〕

4 地域資源と先端技術を活かし、スマートな産業が確立されたまち

■東京都立多摩産業交流センターの整備

指定管理者による初度調弁や別途工事等を実施し、

多摩産業交流センター（東京たま未来メッセ）を10月開業

■TOKYO地域資源等活用推進事業

都内の地域資源等を活用した新製品・新サービスの開発・改良を行う八王子市、

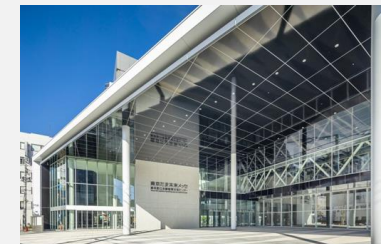
国分寺市、狛江市、青梅市及び昭島市の事業者に対し支援

■林業先進技術導入事業

林業先進技術を搭載した林業機械を導入（日の出町で稼働開始）

■多摩産材の利用拡大

公共施設や民間施設での多摩産材の利用を支援（木の街並み創出事業：調布市、八王子市） など



〔東京都立多摩産業交流センター〕

多摩振興事業の実績報告2022（概要）

5 豊かな自然と都市機能が調和し、環境に優しいまち

■河川空間のオープン化

八王子市による水辺の活用実証実験を支援

■多様な生物が生息する都立公園の整備

小山田緑地（町田市）ほか3公園でモニタング調査実施

狭山公園ほか2公園で環境整備工事に着手

■水素社会実現に向けた燃料電池ゴミ収集車運用事業

多摩地域での実施自治体を公募し、**多摩市においてテスト走行を開始（3月）** など



〔水辺の活用実証実験
（八王子市 南浅川）〕



〔燃料電池ゴミ収集車
（試験運用車両）〕

6 地域が持つ資源に磨きをかけ、人を惹きつけるまち

■MICE拠点の育成支援

MICEに関する人材育成やイベント開催を支援、

東京観光財団によるMICE誘致に関するノウハウの提供を実施（**八王子市、立川市**）

■東京都パラスポーツトレーニングセンターの開所・運営

東京都パラスポーツトレーニングセンター（調布市）の管理運営を開始（3月）

■東京大茶会の実施

江戸東京たてももの園（小金井市）で2日間開催（10月） など



〔オープニングイベント〕

市町村間の広域連携・ 多様な主体との連携

市町村間で広く定着している5つのエリア区分ごとの連携に加え、地勢や鉄道沿線に着眼した連携、産業や観光の振興に着眼した連携、効率的な行政運営に着眼した連携など、様々な取組が行われている。



〔多摩地域マイクロツーリズム
プロジェクト実行委員会〕